

目次



- [画面の説明](#)
- [登録画面の操作説明](#)

設定>従業員>マスタ種別:勤務形態では社員の勤務形態を設定します。登録後は、毎月や毎年の勤怠集計に使用されます。正しい設定を行ってください。

⚠ 注意事項

運用開始後は利用中の勤務形態は変更しないでください。
変更した場合、勤怠の正確な集計ができなくなります。

画面の説明



※マスタ種別が選択できない状態の場合、閉じるボタンを押下してください。

その他マスタ変更

マスタ種別 **勤務形態** 1 2 3 4 6

選択 6 閉じる 6

新規作成 4

テンプレートダウンロード 3 CSVアップロード 4

※このマスタデータは日々の集計や登録に影響を与えます。運用開始後は、基本的に編集を行わないでください。
 ※マスタデータが各ユーザーへ反映されるには、各ユーザーのログアウトが必要になります。

No	勤務形態名称	勤務形態コード	勤務形態区分	清算期間	総労働時間区分	週労働時間区分	申請基準	出勤丸め単位	退勤丸め単位	有効
1	フレックス	1005	フレックスタイム制	2	8時間 × 清算期間の所定就業日数	40時間	手動			有効
2	固定時間制①	0001	固定時間制①	0			手動			有効

番号	項目	説明
1	マスタ種別	勤務形態を選択します。
2	新規登録	勤務形態を新しく登録します。
3	テンプレートダウンロード	勤務形態をCSVで一括登録するためのテンプレートをダウンロードします
4	CSVアップロード	CSVで勤務形態を一括登録します。
5	No	既存の勤務形態を編集します。

- 1 マスタ種別 勤務形態を選択します。
- 2 新規登録 勤務形態を新しく登録します。
- 3 テンプレートダウンロード 勤務形態をCSVで一括登録するためのテンプレートをダウンロードします
- 4 CSVアップロード CSVで勤務形態を一括登録します。
- 5 No 既存の勤務形態を編集します。

- 6 閉じる 勤務形態の設定画面を閉じます。

登録画面の操作説明

変更する内容を入力して登録ボタンを押してください

勤務形態名称 ※

勤務形態コード ※

勤務形態区分 ※

固定時間制① ▼

出退勤打刻の丸め単位

出勤 ▼ 分単位で切り上げを行う

退勤 ▼ 分単位で切り捨てを行う

無効

有効

登録する

キャンセル

基本項目

項目	説明	備考
勤務形態名称	勤務形態として使用する名称を設定します。	□

勤務
形態
コード

勤務形態のコードを任意の
数字で設定します。



勤務
形態
区分

勤務形態の区分を「固定時
間制①」「固定時間制②」
で設定します。



[□固定時間制の集計方法](#)

出勤
打刻
の丸
め単
位

打刻時間の切り上げを自動
的に行う設定です。

例) 出勤打刻の丸めを、出
勤予定時刻に設定された時刻
(分)を基準として行いま
す。

・「出勤の丸め」を「15分/
切り上げ」、「出勤退勤予
定時刻」を「8:50」に設定
(8:50が基準となるため丸め
後の打刻時間は50、05、20、
35となります。)

8:36～8:50までの出勤 →

出勤時刻 8:50

8:51～9:05までの出勤 →

出勤時刻 9:05

※申
請基
準を
「打
刻」
に設
定し
た場
合の
み丸
めの
設定
をし
ます。

退勤
打刻
の丸
め単
位

打刻時間の切り捨てを自動
的に行う設定です。

例) 退勤打刻の丸めを、退
勤予定時刻に設定された時刻
(分)を基準として行いま
す。

・「退勤の丸め」を「15分/
切り捨て」、「退勤予定時
刻」を「17:20」に設定
(17:20が基準となるため丸
め後の打刻時間

は20、35、50、05となりま
す。)

17:20～17:34までの退勤 →

退勤時刻 17:20

17:35～17:49までの退勤 →

退勤時刻 17:35

無効

雇用形態有効・無効の設定
をします。

□